



# 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業



## 【背景・目的】

人生100年時代を見据え、生活習慣病対策・フレイル対策の保健事業（医療保険）と介護予防（介護保険）を一体的に実施（データ活用含む）することで健康課題の早期介入・解決、健康寿命の延伸を目指す。

## 【体制】

保険年金課専従保健師を中心とし、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施推進のための検討部会（保険年金課、地域福祉課、介護福祉課、健康課、福祉会館）で健康課題の解決に向け議論し施策に反映する。事業実施方法については、協働実施体制を構築済。

## 【連携体制】

東名古屋医師会日進支部、愛豊歯科医師会日進支部、日進市薬剤師会、地域包括支援センター等

## <令和5年度実績>

事業内容：ターゲット層（年齢・個別リスク）を意識した、様々な手法による各カテゴリー（栄養・口腔・運動）のポピュレーションアプローチとハイリスクアプローチ（別添参照）

手法の工夫：

- ①平均寿命・平均自立期間に注目しターゲット層を設定
- ②国民健康保険・後期高齢者医療制度の健診データやフレイル問診票、ゆめプランアンケート結果よりターゲット層を抽出。事業勧奨資材にリスクに応じた文言やパンフレットにっしん高齢者ゆめプランアンケートを活用（ナッジ理論の活用）

効果：

- ①介護予防が自分事となっていない者、フレイルリスクに気づいていない者、健康づくりに興味がない者等にデータに基づき早期にアプローチすることが可能となった
  - ②市の事業に参加経験のない者の掘り起こしができた
  - ③重症化前の介入のため、余力がある状態での介入ができた。行動変容に繋がりがやすく予防効果が高い
- 重点目標：口腔を中心としたフレイル予防（ポピュレーションアプローチ）



# 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業



## オーラルフレイルに関する取り組み内容（一部）

### ①お口の元気アップ教室（一般介護予防事業）

対象者：第9期ゆめプランアンケート「お口に関する教室があれば参加したい」と回答の65～75歳  
内 容：歯科医師による講話とセルフチェック（パタカ検査、咀嚼能力検査等）

### ②アクティブシニア倶楽部（健康増進事業）

対象者：60歳以上の高齢者  
内 容：フレイル予防を主軸とした医師・歯科医師・管理栄養士・健康運動指導士の講義と実習、仲間づくり、地域づくりのための交流の場や情報の提供

### ③老人クラブ健康教育（一体的実施事業）

対象者：老人クラブ参加者  
内 容：歯科衛生士・管理栄養士・保健師による講話

### ④低栄養ハイリスクアプローチの場を利用した歯科衛生士の講話

対象者：後期高齢者医療健診結果、低栄養リスク有の75～84歳  
内 容：握力・体重測定、管理栄養士・歯科衛生士の講話、オーラルフレイルセルフチェック

### ⑤広報にっしん周知

### ⑥パンフレット同封

- ・介護保険料決定通知
- ・国民健康保険高齢受給者証
- ・後期高齢者医療被保険証発送等